

SDGs 推進企画『学内フードドライブ』報告

実施日:2024年10月22日(火)・23日(水)

実施場所:板橋校舎及び第一高校

対象者:本学園学生・生徒・教職員

提供者数:80名(昨年112名)

個数:240点

総重量:90.6kg

〔参考〕

板橋区内18地域センター&子ども

家庭総合支援センター

2023年度実績(年間)

提供者数:1,024名

個数:8,493点

総重量:4,288.4kg



8:30 過ぎ

通勤通学前の時間に、受付ブースの設営を行います。

期間中 受付ブースは、人の流れや天候の変化によって若干位置や向きを変えていました。



フードドライブ受付ブース設営完了！

受付学生は緑のお揃いシャツに身を包み活動しました。

オレンジ旗は今年も蓮根地域センターからお借りしました。

地域センターの皆さん、ありがとうございます！



お忙しい中、

高橋学長にもご協力いただきました！

ありがとうございます！



関係部署に確認の上、
急遽のチラシ配りも！関係部署の皆さま。
ありがとうございます！

そして、学生も臨機応変に対応しています。
(優秀！)



フードドライブだけでなく、衣料品リユースの内容
も書かれたチラシです。
多くの方に受け取っていただき、ある程度啓発
できたのではないかと思います！



教育学科4年生のコメント

「昨年フードドライブを見て参加したかったが食べ物
を提供することができなかった。今年は協力し
たいと思い家に余っていたお菓子を持ってきた」

他学生のコメント

「父から大量のお土産をもらったので食べきれず
持ってきた」

職員のコメント

「友人にたくさん食品をいただいたが、娘がアレルギー
のため持ってきた」



大学側の様子



もちろん、一高でも実施しました！
一高では衣料品リユースも同じ場所で回収しています。
ひっそりなしに教職員や生徒たちが訪れていました。



第一高校 3 年女子のコメント
「母と家にあるフードや衣料品を見返し、持ってこれそうなものを持ってきた。役に立ってくれたら嬉しい。」

第一高校 2 年女子のコメント
「昨年も参加したので、今年も準備して寄付をした。SDGs については今後も意識していきたい。」

第一高校 1 年男子のコメント
「SDGs と聞いて協力してみたいと思った。これを機に SDGs について勉強していきたい。」



高校側の様子



回収後は、ひたすら食品のチェック作業です。
食品の状態・商品名・賞味期限等をチェックし、1つずつリストに記入しまとめていきます。
付箋に番号を付けて食品を管理している様子です。



食のスペシャリスト 蕪木先生のチェックも行いました。

フードドライブ、今年はこれだけでは終わりません！
ここからさらに別の学びにも繋がります。
後日HPIに公開予定。乞うご期待！



チェックを終え、集まった食品は…

全部で11箱！

総重量は 90.6kg!!



食品チェックの様子



集まった食品を板橋区役所へ運びこみます。



板橋区役所資源環境部資源循環推進課へ受け渡し。
食品は、翌週に板橋区からフードバンクいたばしへ
届けられます。

資源循環推進課 武藤様のコメント

「このイベントに携わること3年になりました。ありがとうございます。学生・教職員の皆さまにも食品ロスの活動に関わっていただく良い機会になりました。私としても大学と協力してこのような活動ができたこと嬉しく思います。」

皆様ご協力ありがとうございました！！